

福知山線市島駅構内での信号トラブルの原因と対策について

2023年5月25日（木）に福知山線 市島駅構内での信号トラブルにより、列車の遅れを発生させた事象について、原因と対策をお知らせいたします。

ご利用のお客様にご迷惑をおかけしましたこととお詫び申し上げますとともに、再発防止に努めます。

1 発生日時

2023年5月25日（木） 15時57分頃

2 発生場所

福知山線 市島駅構内

3 概 況

15時57分頃、福知山指令所の指令員は、モニター画面にて、市島駅から黒井駅方面へ進出する信号が赤のまま変わらないことを認めました。

そのため、福知山線では篠山口駅～福知山駅間で運転を見合わせていましたが、復旧作業のため、見合わせ区間を柏原駅～福知山駅間に変更しました。

その後、復旧作業が完了し、22時07分に運転を再開しました。

4 列車影響

<運休>計13本（上り6本 下り7本 部分運休含む）

<遅れ> 上り特急列車『このとり20号』[福知山（15：45）発 新大阪（17：27）行]が384分遅れたのを最大に、計10本（上り2本 下り8本）が384分～5分の遅れ

影響人員：約1,800人

5 原 因

列車在線を検知するための機器（インピーダンスボンド）内部に水が浸入し、長期間にわたり湿潤した状態が続いたことで内部の配線が腐食し断線したことで、信号が正しく現示されなかったためです。

6 対 策

同じ形式の設備の緊急点検を実施し、シーリング処置を実施するとともに、水が浸入している箇所については取り替えを実施しました。